

事業名	認知症対策事業費			調査番号	23
細事業名	高齢者虐待防止支援事業費	財務コード	730404		
担当部課室	福祉保健 部 健康長寿推進 課 認知症・地域支援 担当 (内線)			3113	

事業の概要			
実施期間	始期 H20 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	市町村(地域包括支援センター)職員	専門職の派遣支援や事例検討会(研修会)を実施し、高齢者虐待の様々な事例に対応できている	市町村における高齢者虐待の防止や、虐待事例の解決
内容	1. 高齢者虐待対応に関する電話相談・派遣支援 市町村(地域包括支援センター)を対象に、高齢者虐待対応における困難事例等に対し、弁護士、社会福祉士による電話相談・派遣支援を行う。 2. 高齢者虐待対応事例検討会(直営) 市町村及び地域包括支援センター職員を対象に、高齢者虐待の通報があった際の初動体制や困難事例への対応等について、具体的な事例も交えながら事例検討会(研修会)を実施する。		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)									
区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
活動指標	事例検討会の参加者数	目標	54	54	54	54	54	54	54
		実績(見込)	63	53	49	56	63	54	
		達成率	116.7	98.1	90.7	103.7	116.7		
		達成区分	b	b	b	b	b		
成果指標	派遣支援事例のうち虐待の解決に繋がった事例	目標	1	3	8	7	3	12	12
		実績(見込)	1	3	7	7	3	12	
		達成率	100.0	100.0	87.5	100.0	100.0		
		達成区分	b	b	b	b	b		
決算(予算) 単位:千円		124	168	267	187	132	372	372	

事業の評価(平成27年度の業績評価)		
活動指標	b	評価
成果指標	b	
専門職を派遣した事例の全てにおいて解決に繋がっており、意図した成果を十分に上げている。		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。  
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)	
見直しの必要性	判定 <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明 <input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ( )
有効性(成果向上)	判定 <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明 困難事例の増加が想定される中、今後も専門職の派遣や事例検討会を実施することで、市町村の虐待事例への対応の強化を一層図り、より多くの困難事例の解決に繋げることができる。
見直しの余地	判定 <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明 <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ( )
その他	説明
見直しの必要性	無

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)	
現行どおり	説明

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。